

「カウントダウン2014&Hopeful New Year」を開催しました!



12月31日から1月5日まで、大分市中心街文化ゾーンで音楽・舞台・パフォーマンスなど、まちが若者とクリエイティブに動き出す。をテーマにしたイベントを開催しました。竹アート展示やAPU留学生によるパンフダンス、篠笛奏者・狩野泰二氏の演奏、本学ダンスサークルによるダンス、大分駅南口の壁面を利用したカウントダウンプロジェクト「ヨロシヨロシ」など、年末年始を盛り上げました。また、ホルトホールと音の泉ホールを繋ぎ、大分県が生んだ天才作曲家瀬尾太郎の音楽を披露するコンサートや、その生涯を舞台化した「創作音楽劇」で人々を魅了しました。

情報コミュニケーション学

豊肥線復旧イベントに参加しました

8月4日、九州を横断するJR豊肥本線のうち、豊後竹田〜宮地間が復旧し、その運転再開イベントに36名の学生が参加しました。豊後竹田駅に到着する列車を、色とりどりの浴衣姿でお出迎えした後、竹田のまちなかの取材を実施。情報発信を行いました。学生の一部は農家民泊を行い、竹田の若者や移住計画のご夫婦との交流会を行いました。



「第3回 日韓学生短編映画制作交流」を行いました



8月初旬、「日韓学生短編映画制作交流」を大分市で行いました。これは、本学とソウル芸術大学映画学科による合同プロジェクトで、スマートフォンやデジタル一眼レフを使用して映画を制作するというものです。本学の作品タイトルは「スイートピー」。結婚を決めた女性が、5年前に亡くなった元彼に夢の中でも一度会おうという内容で、セリフは韓国語で撮影されました。この作品は、韓国で開催された「常緑樹国際短編映画祭」で特別賞を受賞しました。

「街なかにぎわいプラン」公開プレゼンで優秀賞を受賞!

大分県の商店街を魅力的にし、集客率アップを狙ったプランを募集した「街なかにぎわいプラン」公開プレゼンテーションで、TV局(U-STREAM)にて、TV局(USTREAM配信)を開局し、地域で活躍している人物やイベント紹介、映像祭を実施するといった内容を発表した「学生と商店街のコラボ放送局 大分まちなかTV」が優秀賞を受賞、「大分まちなかTV」の開局を実現しました。開局に先立ち、情報コミュニケーション学と酒井優菜さんによる記者会見も行われました。



赤い羽根ボールペン広報活動を行いました



共同募金会が新たな募金手法として取り組んでいる。寄付金付き商品で、ボールペンのデザインを美術科の学生が担当、情報コミュニケーション学が販促活動を行いました。PR用にポップや巨大ボールペンを制作、学内でのイベント時や授業後の時間を利用して学生らに購入を呼びかけ、facebookで活動報告の情報発信を行いました。この活動が功を奏し、173本を売り上げ、募金に大きく貢献しました。

「地域活動フォーラム」を実施しました

サービ斯拉ーニングを通じて、どのような活動をしたのか、どう感じたのか、今後どのようにしたいか等を発表する「地域活動フォーラム」を実施しました。【発表内容】国際ボランティア活動/あしなが学生募金活動/きつけバス/竹田農家民泊/とうきびフェスタ/竹田まちなか活動情報発信事業/清正公二十三夜祭/森林セラピー/マレーシアアボラヒヤ事業/おおいの活性化ネットワーク/赤い羽根ボールペン応援プロジェクト/サイバー防犯ボランティア応援プロジェクト/保戸島映像音楽祭/映像による日韓次世代交流/府内学生ECOフェスタ



凍田教授退職記念シンポジウムと最終講義を行いました

人文系設立時より22年間、情報コミュニケーション学を中心に教鞭をとられた凍田和美教授の退職記念シンポジウムと最終講義を行いました。最終講義には、実習助手OGや卒業生たちも多くの集まり、凍田教授から頂いた言葉、思い出などを語りました。みなさん「凍田先生と出会わなければ今の私はいなかった」と口をそろえておっしゃっており、凍田教授の偉大さを感じました。



「きつけバス47」街頭募金を行いました

47都道府県、2000人の学生を、東北に! 東北に元気を! たくさんの笑顔で! という熱い思いで学生が立ち上げた国民運動「きつけバス47」。東日本大震災をいつまでも風化させず、被災地の人たちをもっと元気にして、ボランティアを希望する学生たちを東北へ連れて行く。さっかけ。となることを目的としています。この活動に賛同した学生たちが立ちあがり、街頭で2日間の募金活動を行いました。



情報コミュニケーション学 地域貢献活動を行いました



情報コミュニケーション学では、2012年度から地域貢献研究会を立ち上げ、学外で活躍している若手の専任研究員の方々の協力を得て、地域活動を推進する取り組みを行っています。今年度は、フェイスブックミートイング in 豊後竹田、哲学カフェ in 豊後竹田、マレーシア短期留学、下関市立大学を訪問、自分戦略デザイン大学、簿記自主勉強会、地掘り大分竹田、立命館アジア太平洋大学訪問を実施しました。来年度からは、「仕事力養成特講」、「簿記」のサポート体制など、新規の講義も予定しています。

Cover of Epistula vol.32

本広報誌エピストラは、各学科の「頑張っている学生」が表紙を飾りました。情報コミュニケーション学からは、就活の傍ら、資格取得やサークル活動に全力投入する堤友香さん、倉重仁美さん、古田葉月さん、姫野真未さんに登場してもらいました。狩谷ゼミで「マトリックス」のような映像を撮影する。というユニークな授業時に邪魔した表紙撮影は、とても賑やかに行われました。

